

令和6年度決算について



1.【水道事業】令和6年度決算について

（１）総括事項

▶ 令和6年度に実施したこと

（２）収益的収支の状況

▶ 損益状況や決算の特徴

（３）資本的収支の状況

▶ 収支状況や決算の特徴



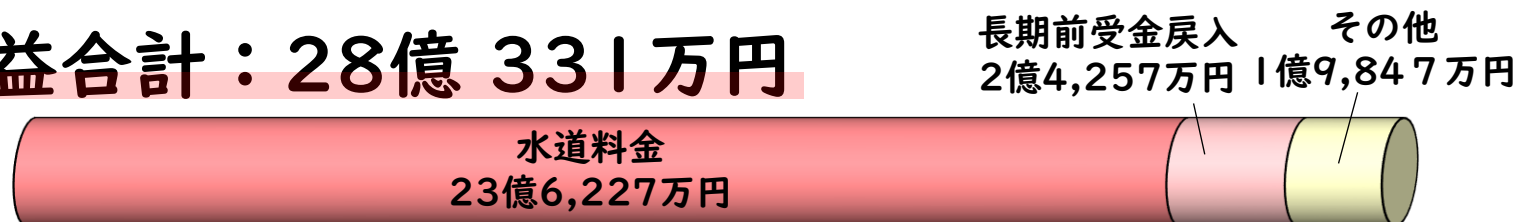
(1)総括事項



- 本田配水場拡張事業に着手
 - アイリスオーヤマの新規事業参入に対して本年7月に追加給水を開始
- 重要給水施設配水管の耐震化工事を実施
- 老朽管（铸铁管や塩ビ管など）の更新工事を実施
- 皿沼浄水場の太陽光発電設置工事及び
花園第二配水場の場内舗装工事の実施

(2)収益的収支の状況(税抜き)

収益合計：28億 331万円



長期前受金戻入
2億4,257万円

その他
1億9,847万円



費用合計：27億1,312万円

その他
1億3,263万円

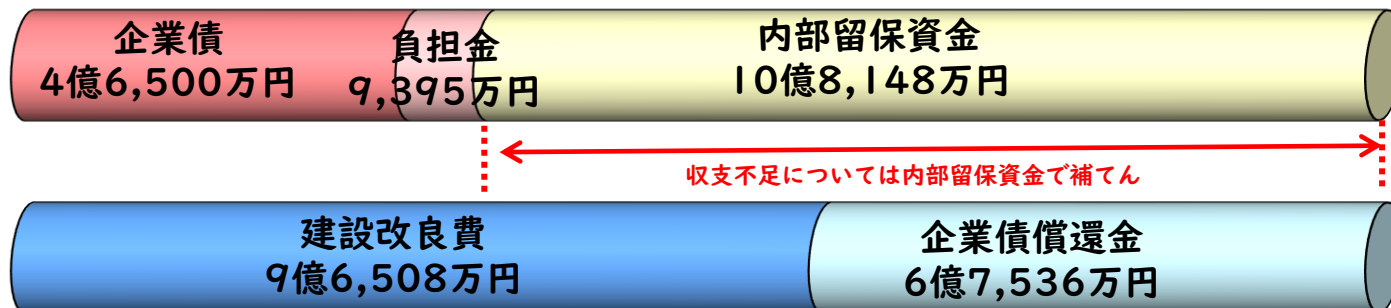
純利益
9,019万円

ポイント！！

- ・当年度純利益を計上
- ・収益は前年比▲約5,000万円の減少
 - ▶一般会計からの基準外繰入金（動力費の増嵩分）の皆減の影響によるもの
- ・費用は前年比▲約2.5億円の減少

(3)資本的収支の状況(税込み)

収入合計：5億5,895万円



支出合計：16億4,044万円

ポイント！！

- 収入は企業債等の活用により、収支不足の圧縮や資金確保に対応
- 支出（事業）は概ね計画通りに進捗
 - ▶ただし、資材調達の遅れ等を理由に繰越事業が増加傾向
- 年度末の内部留保資金残高は13億円超を確保

2.【下水道事業】令和6年度決算について

(1) 総括事項

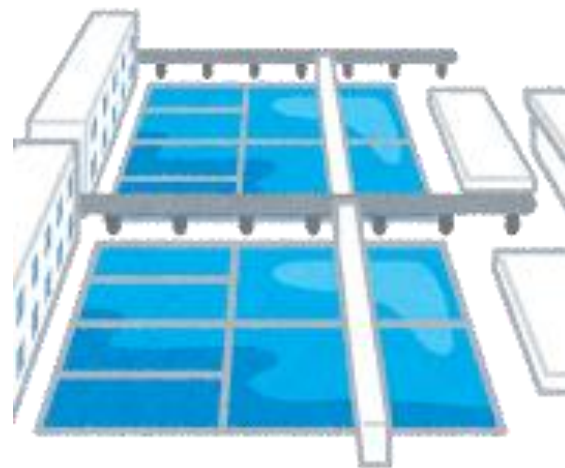
- ▶ 令和6年度に実施したこと

(2) 収益的収支の状況

- ▶ 損益状況や決算の特徴

(3) 資本的収支の状況

- ▶ 収支状況や決算の特徴



(1)総括事項



- 普済寺地区が整備完了となり、
残すは小前田地区と八幡地区
- 岡部統合が供用開始に向けて進捗
- 深谷浄化センター関連では
耐震診断と設備改良工事を実施
- 農集の大谷西、かしあい地区が公共へ接続
- 農集の三浦地区管路施設の機能アップ工事を実施
- 八潮市の道路陥没事故を受けた緊急点検調査の実施

(2)収益的収支の状況(税抜き)

収益合計：32億5,461万円



費用合計：31億9,304万円

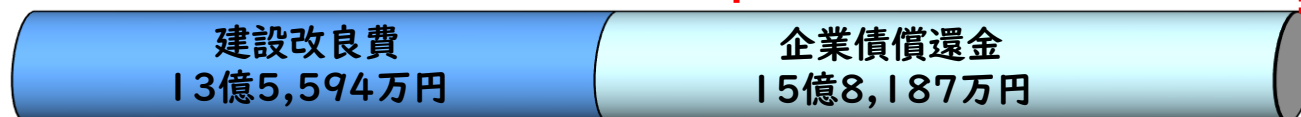
純利益 6,157万円

ポイント！！

- 平成27年度以降、10年連続で純利益（黒字）を計上
- 収益（公共・農集使用料収入）は継続増により、前年比＋1,300万円の増加
- 費用は維持管理費の増加を受け、前年比＋6,600万円の増加

(3)資本的収支の状況(税込み)

収入合計：16億5,908万円



支出合計：29億4,113万円

その他
332万円

収支不足については内部留保資金で補てん

ポイント！！

- ・収入は企業債・国県補助金等の特定財源を有効的に活用
- ・支出は公共下水道整備や浄化センター改修のほか、農集の公共接続が進捗
- ・年度末の内部留保資金残高は11億円超を確保